

## 神崎市新庁舎建設基本設計（案）に関するパブリックコメントの結果について

市では、新庁舎建設に取り組み、平成28年11月1日に「神崎市新庁舎建設基本計画」を策定し、現在、基本設計を行っているところです。

市民の皆さまの利便性を考慮し、市民に身近な庁舎とするため「神崎市新庁舎建設基本設計（案）」に関する意見を募集しました。

提出されたご意見とその回答について、次のとおり取りまとめましたので、ご参照ください。

- 1 意見募集案件：神崎市新庁舎建設基本設計（案）
- 2 募集期間：平成29年1月28日（土）から平成29年2月10日（金）
- 3 担当課：企画課
- 4 意見提出数：17通39件

番号	ご意見	回 答
1	1階の情報発信コーナーには、ぜひアンドレ・ジャピーのことや「屋根のない博物館」と題した歴史（鰐神社も）や文化を発信して欲しい。	市政情報やイベント情報等を紹介する情報発信コーナーを設置する方向で検討しております。
2	フリーWi-Fiが活用できるようにして欲しいです。	市では、総合計画において、情報化の推進に努めることとしており、フリーWi-Fiについては、中央公民館改修時に導入しており、新庁舎についても導入に向け、検討して参ります。
3	今の庁舎の駐車場は市役所の車も止まっていて、狭くて止めにくいうえ、出入りもしにくいと思います。新庁舎では改善して欲しいです。	現庁舎の来庁者駐車場は、駐車台数約90台で公用車も駐車しています。新庁舎建設基本設計（案）では、来庁者駐車場と公用車駐車場を分離し、来庁者駐車場は約200台を確保することとしています。駐車場からのスムーズな出入りや駐車しやすいラインの表示などに配慮して参ります。

番号	ご意見	回 答
4	今の庁舎は階段しかなく、高齢者の私にとってはとても不便です。	現庁舎はおっしゃるとおりで大変ご不便をおかけしています。新庁舎は誰もが安心、快適に利用できるユニバーサルデザインの考え方を取り入れて整備することとしています。
5	冷暖房効率を考えるなら、紫外線吸収ガラス・二重窓ガラスや屋上緑地などを取り入れた方が、今後の維持コストが少なく済むのでは。木材などを使用するのなら、内装・1階ロビー、待合室などに森林浴効果を考え配置しては。	ご意見も踏まえて、維持管理コストの軽減や木質化について、今後検討して参ります。
6	地震対策についての考え方は。今回の庁舎建設の考え方の中で地震対策について耐震構造が取り入れられています。佐賀県には、佐賀平野北縁断層帯が存在し、神崎市下層には、城原断層が東西に約2km横たわっています。近年の日本列島の地下変動を鑑みますと、何時我々の地域にも災害が襲うかもわかりません。今回の庁舎設計に免震構造を取り入れる考えはないのでしょうか。	新庁舎の構造は、耐震構造、免震構造、制震構造の3つの構造形式を耐震性能の確保、大地震時の揺れ方、建築計画、構造計画、建築費用、工事工期などについて、比較検討を行い、耐震構造が最適であると判断しました。また、耐震性能は、建築基準法で最も安全性側の耐震性能を確保することとしております。
7	新庁舎の1階の多目的会議室や多目的スペースは、休日開放となっているが、いつも開放されているのでしょうか。市民がイベントで使えるのでしょうか。	休日開放については、今後管理運用について詰めていきますが、原則として、使用の申請があった際に開放する計画で予定しています。また、多目的会議室や多目的スペースは、市民協働機能として、市民団体の会議やイベントが可能なように設置を計画した機能ですので、ぜひご活用していただけたらと思います。
8	建築に係るコストはできる限り削減の方向で取り組んで欲しいものである。	建築費については、標準品、汎用品の積極的な採用など、最小限のコストで建設できるよう、経費の節減に努めて参ります。
9	現在の議場は、豪華な造りだと思います。必要なののでしょうか。新庁舎は考えて頂きたい。	議会棟については、執行機関からの独立性に配慮しながら、議会からの意見も踏まえて、整備したいと考えています。

番号	ご意見	回 答
1 0	合併特例債は、国が合併を促すための給 で、合併後のまちづくりに活用するもの だと認識している。よって、新庁舎建設 に活用する事に異存はないが、建設費は できるだけ軽減すべき。	建築費については、標準品、汎用品の積極 的な採用など、最小限のコストで建設でき るよう、経費の節減に努めて参ります。
1 1	多目的駐車場（75台）から旧庁舎の方 に車が通れるように国道34号線の下 にトンネルを通して安全性を図る。	地下道の設置は、困難であると考えていま す。
1 2	旧庁舎から新庁舎へは国道があり、信号 が有るが地下道があれば南側からの住 民は大いに助かるので是非とも車イス 等でも行けるような道路が欲しいです。	同上
1 3	馬場川の遊歩道を南側から国道34号 線の下をくぐって北側へ延長して欲し い。	国道34号線の下に遊歩道を設置すると、 馬場川の計画流量への影響が懸念されま す。信号機のある横断歩道の活用をお願 いします。
1 4	防災の観点から、城原川水防と関係する と思いますが、今後の地域防災計画と併 せた施設の構造も視野に入れた設計と なっていると思います。新庁舎周辺の道 路整備は必修だと思いますので新庁舎に 伴ったまちづくりも推進していただい ければと思います。	新庁舎建設地は、佐賀県内の主要幹線道路 である国道34号線に面しています。その ため、交通混雑回避の検討や来庁者の安全 確保などに留意し、国道事務所や公安委員 会など関係機関と協議を行い、周辺交通環 境整備の検討を進めて参ります。
1 5	交通アクセスは大胆にやらないと大変 です。	同上

番号	ご意見	回 答
16	<p>取付道路の幅員拡張について。 国道34号線からの進入に対し取付道路の幅員を15m以上に出来ないか。</p>	<p>国道34号線から新庁舎への取付道路については、新庁舎建設に伴う国道34号線の交通混雑回避の検討や来庁者の安全確保などに留意し、国道事務所や公安委員会など関係機関と協議を行うこととしています。この協議において、適正な幅員を確保したいと考えています。</p>
17	<p>中央公民館の方から、新庁舎に入ってくる車もあると思います。新庁舎と中央公民館の間の道路が狭いので、もう少し広くしてほしいと思います。</p>	<p>新庁舎の動線は、中央公民館など周辺の公共施設と連携したものとして考えていますので、道路の拡幅も含めて、今後検討して参りたいと思います。</p>
18	<p>神崎市民として自慢できる庁舎を建設して欲しい。(自然環境に恵まれ、水と緑、豊かなイメージ) 神崎市は城原川、馬場川、多くの河川に恵まれているので、地下水良質でヤクルト工場、素麺工場、お酒広場では無料で地下水を提供しており、多量の地下水を使用しております。私が懸念しているのは、近年の建物の基礎はPHCパイプで杭先端に多量のセメントで根固めをしますので、地下水の汚染を心配しています。(東京の豊洲市場)が良い例です。提案ですが、鋼管杭を使用する環境にやさしいエコパイプ工法が最良と考えます。県内建設会社主体での工事の発注でお願いしたい。</p>	<p>新庁舎は、華美でなく神崎らしさをイメージした外観デザインで検討しています。基礎工事については、ボーリング調査の結果や工事コスト、周辺環境への影響などを考慮しながら、今後検討して参ります。また、工事の発注につきましては、施工能力や施工実績などから検討して参りたいと考えております。なお、できるだけ神崎市内の事業者に関わっていただければと考えています。</p>
19	<p>外装などにあまりこだわらず、コンクリート打ち放し外装が良いのではないか？(以前、研修会で訪れた大分県の豊後大野市市役所庁舎もその様な外装であった) 街並みに合わせてとのことであるが、立地が街中であるならば・・・新築場所は、街中ではないのでは(国道より北側は)</p>	<p>新庁舎の南側には、櫛田宮が立地し長崎街道「神崎宿」として栄えた歴史があることから、市のシンボルとして、日本的意匠の要素の外観イメージとしております。外装については、維持管理も含め、今後検討します。</p>

番号	ご意見	回 答
20	新庁舎建設基本計画や新庁舎建設基本設計（案）では、JA会館について、全く触れられていないが。	<p>新庁舎建設事業につきましては、東部農林事務所と神埼町保健センターの敷地内を事業敷地としていることから、新庁舎建設基本計画や新庁舎建設基本設計(案)では、JA会館についての記載は行っておりません。ご質問のJA会館については、従来から、神埼市中央公民館、神埼中央公園グラウンド、神埼中央公園体育館などで行う大規模なイベントの際に駐車場として毎回借用しており、農協の組織改編の話と相まって議会でも財産取得に関する議論がなされてきたところです。また、JA会館は、耐震基準を満たした建物であります。活用できるか否かを判断するための建物劣化状況を実施し、改修して活用することに問題はないとの報告がなされたところです。こうした結果を踏まえ、市では、JA会館を取得することで、駐車場不足の解消や神埼町保健センター及び東部農林事務所の入居先として活用できることなどから、議会においてJA会館の取得に係る予算を可決いただきました。JA会館の改修を伴う神埼町保健センター等整備事業については、新庁舎建設事業とは別事業となりますが、新庁舎建設事業と連携を図りながら、一体的な土地利用を含めて整備した方が交通アクセスの動線計画などを検討する上で最良であるとの考えから、新庁舎建設事業と同時期に進めているところです。</p>

番号	ご意見	回 答
21	<p>「新庁舎建設の基本理念」とは、現庁舎が「新市合併に伴う利便性の低下」「老朽化」「科学技術の進歩等による不具合」等を解消するために必要不可欠であり「神埼市新庁舎建設基本計画」に基づく5項目の基本理念を達成するために掲げるものである。</p> <p>「基本理念の5項目とは」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民サービスの向上に繋がる庁舎</li> <li>2. 人や環境に優しい庁舎</li> <li>3. 市民の安全・安心を支える庁舎</li> <li>4. まちづくりの拠点となる庁舎</li> <li>5. 経済性を考慮した庁舎</li> </ol> <p>ではないでしょうか。</p>	<p>本市が基礎自治体として飛躍するには、コミュニティ単位での市民協働のまちづくりの推進と行政の役割の明確化が不可欠です。市庁舎は行政サービス、コミュニティの拠点としての役割が求められる一方で、少子高齢化、人口減少社会を見据えたコンパクトで市民に親しまれる庁舎が求められます。理想の庁舎像の実現に向け、新庁舎建設の基本理念として、次の5つを掲げました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民サービスの向上に繋がる庁舎</li> <li>2. 人や環境にやさしい庁舎</li> <li>3. 市民の安全・安心を支える庁舎</li> <li>4. まちづくりの拠点となる庁舎</li> <li>5. 経済性とのバランスを考慮した庁舎</li> </ol>

番号	ご意見	回 答
22	<p>用地収用について。</p> <p>今回の神崎市新庁舎建設計画において、用地収用の部分が欠落しています。計画地航空写真では、大まかな収用地は明記されていますが、収用相手名及び収用面積、収用金額（概算でも結構です。）を対象別に明記していただけないか。</p>	<p>用地収用部分については、現在、相手側と契約に向けた協議及び手続きを行っております。収用相手方等については、次のとおりですが、収用金額については、未契約の状況ですので、予算額にて回答させていただきます。</p> <p>まず、新庁舎建設事業では、東部農林事務所の土地取得9,987.96㎡（建物移転補償を含む）、予算額395,858千円です。なお、県において地方自治体に土地を譲渡する場合は、減免措置の規定があることから、その適用をお願いしています。</p> <p>次に、新庁舎建設事業と同時期に実施している新庁舎建設事業と隣接した2事業について、回答します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 神埼町保健センター等整備事業では、佐賀県農業協同組合の土地取得（建物取得を含む）、予算額701,496千円です。</li> <li>2. 神埼情報館整備事業では、神埼建設業協会の土地取得（同協会と建設業労働災害防止協会の建物取得を含む）、予算額203,850千円です。</li> </ol>

番号	ご意見	回 答
23	<p>新庁舎建設における概算事業費の算定について。</p> <p>新庁舎における概算事業費が37億円と算定されていますが、この概算設定の最大の欠点は、土地収用費の計上がなされていないことだと思われます。我々市民の関心は、事業総額費用がどれくらい掛かるかだと思われます。</p> <p>また、建築工事費概算延床面積当たり40万円/㎡とありますが、この算定基準を教えてください。</p>	<p>神崎市新庁舎基本計画は、昨年11月に策定しましたが、ご指摘のとおり、その時点で試算できていなかった土地収用費が含まれておりません。新庁舎建設事業につきましては、東部農林事務所と神埼町保健センターの敷地内を事業敷地としていることから、東部農林事務所の土地取得費及び建物移転補償費を概算事業費に加算する必要があります。現在、佐賀県と契約に向けた手続きを行っていますので、契約後に概算事業費に加算させていただきます。新庁舎建設事業における土地取得費及び建物移転補償費の予算額は、395,858千円です。また、建築単価40万円/㎡につきましては、直近の実績平均単価を算定基準としています。</p> <p>なお、新庁舎建設事業と同時期に実施している事業の土地収用費については、前段(番号22)の回答をご参照ください。</p>



番号	ご意見	回 答
24	<p>神崎市新庁舎建設基本設計（案）の説明会に参加しましたが、新庁舎建設の必要性に説明不足を感じました。基本計画における現状と問題における（１）、（２）は職員ファーストの観点であると感じます。市民ファーストの観点から、集約する必要性をしっかりと説明してください。</p>	<p>神崎市新庁舎建設基本計画「第３章新庁舎建設の必要性」の中で、庁舎の現状と問題として、「（１）狭隘化・複雑化による市民サービスの低下」、「（２）市政機能の分散による市民サービスの低下」、「（３）老朽化による安全性の低下」、「（４）ユニバーサルデザイン対応への不備」の４項目記載しております。市政機能を集約することで行政の機能性、効率性の向上が図られ、ひいては市民サービスの向上にも繋がるものと考えています。また、来庁者の用件によっては複数の建物に行かなければならなかったものが解消され、市民の利便性の向上にも繋がるものと考えております。なお、新庁舎建設の必要性については、基本構想策定時に概要版を全戸配布し、平成２８年５月に開催した住民説明会でもご説明させていただいたところです。</p>
25	<p>神崎市新庁舎建設基本設計（案）の説明会において、総事業費５０億円の話がありました。新庁舎建設の概算事業費３７億円は確認できます。しかし、５０億円の数字は確認できません。基本計画から１３億円オーバーする５０億円の根拠を示してください。</p>	<p>ご質問の１３億円は、東部農林事務所、ＪＡ会館神崎、神崎建設業協会の財産取得及び移転補償費の概算額です。なお、新庁舎は神崎町保健センター及び東部農林事務所の敷地内に建設しますので、東部農林事務所の財産取得及び移転補償費が新庁舎の概算事業費３７億円に加算されます。また、ＪＡ会館神崎、神崎建設業協会の財産取得及び移転補償費については、新庁舎建設事業とは、別事業で取り組むものですが、一体的な土地利用に資するための関連した整備事業として、説明をさせていただいたものです。</p>

番号	ご意見	回 答
26	<p>神崎市新庁舎建設基本設計（案）の説明会において、合併特例債を活用するという話がありました。神崎市の規模において、この50億円という事業費が妥当かの検証が十分になされていません。確認できる他自治体では武雄市が42億円、玉名市が45億円となっております。武雄市の人口は5万人弱、玉名市は6万7千人です。人口規模からしても50億円という事業規模は過大です。玉名市は基本計画の段階の60億円から、市長主導により45億円に削減されています。人口3万2千人の神崎市が50億円の事業費をかける妥当性を示してください。</p>	<p>ご質問の50億円は、新庁舎建設事業に、これと別事業で取り組むJA会館神崎、神崎建設業協会の財産取得及び移転補償費の概算額を加えたものです。よって、新庁舎建設事業の概算事業費が50億円ということではございません。新庁舎建設の概算事業費は、神崎市新庁舎建設基本計画でお示ししたとおり、約37億円で、現在手続き中の東部農林事務所の移転補償を伴う土地取得費と試算中の備品購入費等を加えた額となります。他の自治体との比較で申しますと、建設地の地理的状況などから、事業費の増減はあると思われませんが、庁舎本体の建築工事費は、直近の実績により試算しています。</p>
27	<p>新庁舎建設事業費50億円について、合併特例債を利用することが神崎市新庁舎建設基本設計（案）の説明会にて説明されましたが、その後の支払いが大丈夫かどうか、行政サービスに影響を及ぼさないか等の観点から、公会計に詳しい公認会計士などの意見書を添付して示してください。</p>	<p>市では、新庁舎建設事業に限らず、様々な事業を実施しておりますが、起債の償還を含めた全体の財政計画を立てたうえで、実施しています。こうした将来的な財政見通しの下で、適切な財政運営を行って参ります。また、公会計についても、毎年、財務4表を作成し、会計事務所の確認やアドバイスを受けております。この財務4表は、ホームページで公表しています。</p>
28	<p>神崎市新庁舎建設基本設計（案）の説明会において、JA会館、佐賀東部農林事務所、神崎市建設業協会会館を取得する議案を議会で通したと説明がありましたが、パブコメが終了していない段階では明らかに早計であります。これら取得する施設の補償価格の根拠を不動産鑑定書等で示してください。</p>	<p>新庁舎建設事業については、昨年4月に神崎市新庁舎基本構想を策定し、同5月に基本構想の概要版及びアンケート用紙の全戸配布や住民説明会などを行って進めてきたところです。今回、基本設計（案）がお示しできる状況になったことから、この基本設計（案）に関するパブリックコメントを実施しております。なお、不動産鑑定書等については、相手側の資産に関するものですので、公表は差し控えさせていただきます。</p>

番号	ご意見	回 答
29	<p>地元「神埼の地」を維持・発展させるために意見を述べます。庁舎跡地の利用について。公園、駐車場、等々が出ているようですが、未来に目を向けたとき考えることは、人間一生を見据えた活用・利用を礎に置いてください。一人の命が誕生し、生涯を終えるまで、全住民を見守り続ける施設を設置してもらいたいと思います。即ち将来母親になる方々に専門の保育士からの忠告、指導助言をする場。誕生後も手厚く相談にのる保育士さんのいる場。就学後から成人となり生涯学習のできる場。この様に考えると市立図書館は不可欠でしょう。高齢者の方々の健康管理・維持に指導、教育して下さる方がいて、気軽に相談が可能な保健センターの確保。そういった場を考えてください。参考になるのは、みやき町の「こすもす館」も一例として挙げます。</p>	<p>現庁舎跡地の利活用については、市民の皆さまのご意見をお伺いしながら、新たに検討の場を設置して、有効活用が図られるよう努めて参ります。</p>
30	<p>神埼市新庁舎検討委員会において、脊振庁舎、千代田庁舎の利活用を神埼市新庁舎検討委員会の一部として一体として検討、討議されるべきではないですか。別々に検討する理由を説明してください。新庁舎建設は街づくりの一部であり、建設後の空き空間の利活用も街づくりの一環であると考えます。</p>	<p>現在、市では神埼市新庁舎建設検討委員会、神埼市脊振町複合施設建設検討委員会、千代田庁舎利活用検討委員会と3つの検討委員会を設置しています。新庁舎は神埼市全体のまちづくりの核として、また、脊振町複合施設と千代田庁舎は、それぞれの地域のまちづくりの核となる施設であることから、その地域の市民ニーズを踏まえ、検討することが最良であると判断して、別々に検討の場を設けたところです。また、ご意見のとおり、市としても、新庁舎建設及び建設後の空き空間の利活用は、まちづくりの一環であると捉えています。</p>

番号	ご意見	回 答
3 1	合併したのだから、新庁舎建設で行政機能を集約させることには賛同するが、支所でも身近な行政サービスを受けられるよう配慮すべき。	新庁舎建設後においても、支所機能を維持するため、総合窓口課を残して、身近な行政サービスを提供して参ります。
3 2	行政の取り組みに理解が伴わない人が多い。	市民の皆さまのご理解が得られるよう、今後も広報活動に努めて参ります。
3 3	J A会館等の再利用計画のリニューアル費用等概算金額の計上。 J A会館等の既存構築物の再利用が説明されましたが、再利用にかかる費用が今回の説明ではなされていません。これは、別費用で計上されるのでしょうか。	神埼町保健センター等整備場として、別事業で計上します。なお、改修に伴う整備費については、現在、設計業務を発注したところであり、整備の設計書を策定した段階で、積算することとしております。
3 4	神崎市市立図書館の在り方について。 現在、神崎市市立図書館は、神埼町・脊振町・千代田町と3ヶ所に分散されて運営されていますが、各地区の蔵書数を教えてください。今後の運営方法については、現在と変わらない運営方法で行われるのでしょうか。	現在の蔵書数と若干の増減はあると思いますが、平成28年8月末現在の蔵書数で回答させていただきます。神埼町本館30,091冊、脊振町分館8,603冊、千代田町分館10,523冊です。今後の運営方法については、利用者の利便性に配慮しながら、今後検討して参りたいと考えています。
3 5	神崎市新庁舎建設基本設計（案）の説明会において、市長が主体的に発言されていましたが、検討委員会の議事には、ほとんど参加されていません。新庁舎建設についての神崎市長のビジョンが全く見えません。松本市長の新庁舎建設に関してのビジョンを示してください。	神崎市新庁舎建設検討委員会は、新庁舎建設にあたり、基本構想、基本計画、基本設計などについて協議及び検討を行い、その経過及び結果を市長に報告することを所掌事務としておりますことから、この検討委員会の組織に市長は含まれておりません。しかしながら、この検討委員会での協議、検討の結果報告に基づき、基本構想、基本計画、基本設計を市として策定しておりますので、策定したものをビジョンとして捉えていただきたいと思います。

番号	ご意見	回 答
36	<p>神崎市ホームページ上での新庁舎建設委員会の議事録の公開が遅い。議事録に事務局が1週間を目途に公開すると記載されているが、1週間の期限が全く守られていない。市民への情報公開が軽視されている。今後きちんと守るよう市民にコミットしてください。</p>	<p>ご指摘のとおり、第1回神崎市新庁舎建設検討委員会において、議事録は公開し、公開は1週間を目途とすることとしておりましたが、遅れているのが実情です。できるだけ早めに公開できるよう努めて参ります。</p>
37	<p>新庁舎が計画通りに建設されることを望む。市の財政を考えると合併特例債が活用できる期限までに完成させるべき。</p>	<p>市としても、合併特例債という国の支援が受けられる期間内に新庁舎を建設することが最良であると考えており、スケジュール感を持って、取り組んで参ります。</p>
38	<p>取得する施設の中でJA会館の利用方法については図書館を作るなど曖昧な回答でした。JA会館は取得せず、現神崎市本庁舎に図書館を作る検討をすべきではないでしょうか。その方が事業費の削減になると思います。JA会館を取得しなければならない理由を具体的に説明してください。</p>	<p>ご存じのとおり、現庁舎は耐震基準を満たしておらず、エレベーターも設置されていませんので、図書館として再整備することは考えておりません。また、JA会館を取得する目的は、(番号20)の回答をご参照ください。</p>
39	<p>吉野ヶ里町との合併を念頭に於いた設計をお願いしたい。設計の基本方針を見ると市民サービス向上についてあらゆる角度から検討されており、今後の市の運営又いつかは吉野ヶ里町との合併もあると思います。 その事についてもご検討いただきたいと思います。</p>	<p>吉野ヶ里町との合併については、新庁舎建設に取り組むぎりぎりの期間まで、働きかけてきたところですが、先方に合併の意思がないということから、市において新庁舎建設事業に踏み切ったところですが、こうしたことから、今後もし吉野ヶ里町と合併することになれば、この新庁舎に吸収する形をとりたいと思います。</p>